

# 実習指導者研修基礎編

## 「訪問看護実習指導者の心得」



- ねらい
  - ① 訪問看護の教育における実習の意義及び実習指導者としての役割を理解する
  - ② 指導者とおしの交流を通し「人を育てる」観を養う
- 対象  
訪問看護（管理者・実習指導者・実習にかかわる人）
- 日時  
平成30年11月24日（土）10：00～16：30
- 会場  
東京都看護協会会館2階大教室 <http://www.tna.or.jp/index.php/about/guide/access/>
- 定員 120名
- 参加費 会員：10,800円 非会員：21,600円
- 申し込み方法 mailにて、①実習指導者研修 ②ステーション名 ③役職 ④氏名  
⑤訪問看護経験年数をご記入の上 [info@tokyohoukan-st.jp](mailto:info@tokyohoukan-st.jp) 宛お申し込みください。  
申し込み受け付けは **9月1日から**
- 受講決定 先着順で決定いたします。  
着信から2～3日以内に、着信メールに返信で受講決定通知をお送りいたします。  
1週間以上も返信がない場合は、メールまたはお電話でお問い合わせください。

### <プログラム>

時間	講義名	到達目標	内容
午前	1.実習指導概論	在宅（訪問）看護教育の意義を理解する	講義：在宅（訪問）看護論
	2.学習者の心理	実習生を、看護を学ぶ仲間として理解できる	講義：実習生について
午後	3.指導者に必要な心得	指導者に必要な姿勢や態度を知る	講義：実習指導に必要な環境と指導者に必要な技術
	4. 実習指導の実際	実習計画を立てられる	実習：グループワーク

※ 研修修了者には、別途ステーション指導者実習を計画中です。（詳細は、研修会時ご案内します）

